

【教養講座】

児童のための絵画指導のあり方(2)

令和元年10月2日(水)～12月18日(水)(計12日間18時間)

〈講座概要〉

主として小学校における絵画について簡単な実技(作品制作ではなく教材研究)を行いながら、簡単な理論を踏まえて、絵画指導の幅を広げていくための内容です。普段学級で使用されている教科書を使用して、児童の絵画指導法について再考する機会を設けます。単に見栄えの良い掲示をするための作品を完成させる指導方法について講義する内容ではありません。あくまでも児童の側に立つ指導をめざす講座です。

◆募集定員	20名
◆受講対象者	小学校教員を中心にした児童に絵画を指導する立場にある方
◆実施場所	富山大学人間発達科学部第3棟 5階 図画工作室
◆受講料	8,300円(受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。)
◆テキスト	小学校図画工作科教科書 6冊で1,600円 個人でお持ちの場合は必要ありません。
◆その他	画材 約1,000円 絵の具・画用紙等追加が必要な場合があります。
◆申込方法	受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。 なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。
◆申込期限	～9月20日(金)まで
◆申込み・問合せ先	〒930-8555 富山市五福 3190 番地 国立大学法人富山大学研究振興部社会貢献課 TEL(076)445-6956 FAX(076)445-6033 E-mail: lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

◆講座内容

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	10月 2日(水)	19:30～21:00	作品主義の絵画指導の課題	隅 敦	人間発達科学部・教授
2	10月 9日(水)		学習指導要領における「絵に表す活動」の捉え方		
3	10月16日(水)		「感じたこと」から絵に表すための指導のあり方1		
4	10月23日(水)		「感じたこと」から絵に表すための指導のあり方2		
5	10月30日(水)		「想像したこと」から絵に表すための指導のあり方1		
6	11月 6日(水)		「想像したこと」から絵に表すための指導のあり方2		
7	11月13日(水)		「見たこと」から絵に表すための指導のあり方1		
8	11月20日(水)		「見たこと」から絵に表すための指導のあり方2		
9	11月27日(水)		絵に表す活動としての版画の指導1・紙版		
10	12月 4日(水)		絵に表す活動としての版画の指導2・木版		
11	12月11日(水)		絵に表す活動としての版画の指導3・木版		
12	12月18日(水)		絵に表す活動としての版画の指導4・刷り		

- ◆備 考 ①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから15単位が認定されます。
- ◆後 援 富山市教育委員会